

事業体（団体）名	さいたま市水道局
----------	-----------------

事業名称	ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト
実施期間	2016年8月2日～10月30日（専門家派遣2名） 2016年9月1日～10月14日（本邦研修受入15名） 2016年11月20日～2017年2月17日（専門家派遣2名）
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>ラオス国の水道普及率向上に向けて水道公社の中長期的視野に基づく事業管理能力を強化するため、3つのパイロット水道公社（首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバン県水道公社、カムアン県水道公社）において、データの整備や長期・中期・短期事業計画の策定支援とその実施を行い、その成果を活かしながら全国の水道公社への展開を図るとともに、国における事業モニタリング能力の強化を図る、2012年8月から2017年8月まで5年間のプロジェクト。</p> <p>専門家派遣は、川崎市、横浜市、埼玉県と共に実施し、さいたま市は主に配給水管施設計画、水道事業経営管理などの指導を行った。</p> <p>本邦研修受入では、45日間（実働29日間）にわたり上記事業体を中心とした水道関係機関において幅広く受入を実施し、さいたま市水道局は8日間を担当した。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス 首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバン県水道公社、カムアン県水道公社

写真



事業体（団体）名	さいたま市水道局
----------	----------

事業名称	ラオス国水道公社との水道分野の強化に向けた協力に関する覚書締結
実施期間	2016年12月26日
主催機関	さいたま市水道局
事業概要・目的	<p>さいたま市水道局では、1992年より20年以上にわたり、JICA事業への協力を中心としてラオス国の水道分野へ支援を実施している。</p> <p>2011年12月には、それまでの技術協力の総括として、「ラオス水道セクター向上セミナー」を開催した。このセミナーの中で、首都ビエンチャン水道公社と「水道分野の強化に向けた協力に関する覚書」を締結し、この覚書に基づき、専門家派遣や研修員受入、国際セミナー等を実施してきた。</p> <p>2016年12月、この覚書が5年間の期限を迎えることから、締結者である首都ビエンチャン水道公社に、今後のラオス水道の発展に中心的な役割が期待される、北部のルアンパバン県水道公社と南部のカムアン県水道公社を新たに加え、発展的に覚書を締結（更新）した。</p> <p>今後5年間、新たな覚書に基づき、ラオス水道のさらなる発展のために積極的な協力を実施していく。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス 首都ビエンチャン水道公社、ルアンパバン県水道公社、カムアン県水道公社

写真

